

## ○東北地方の地震活動

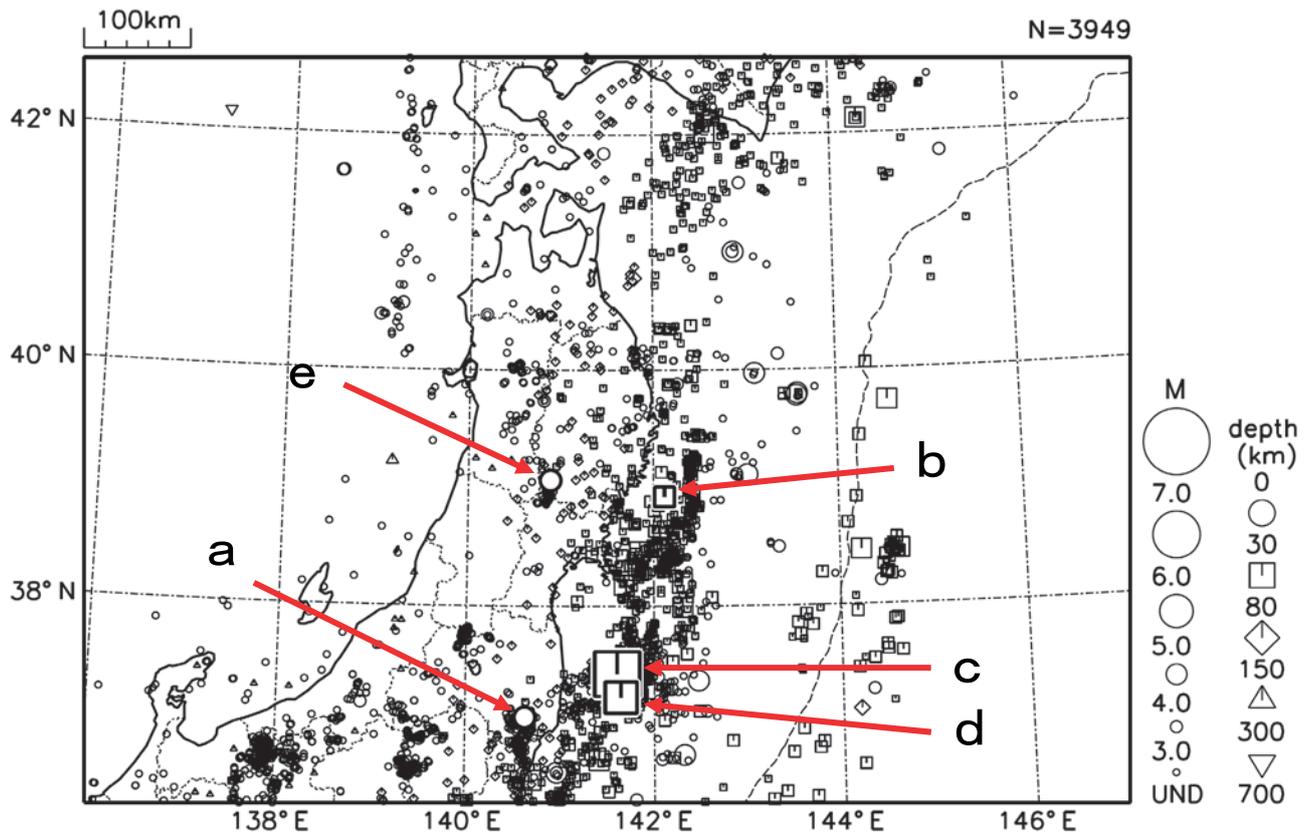


図5 東北地方の震央分布図 (2014年12月1日～12月31日)

### 〔概況〕

12月に東北地方で震度1以上を観測した地震は57回(11月は67回)であった。  
12月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した(図5、p.10、11参照)。

3日01時00分に福島県中通りの深さ10kmでM4.3の地震(図5中のa)が発生し、福島県平田村で震度3を観測したほか、東北地方南部から関東地方の一部にかけて震度2～1を観測した(p.4、12参照)。

18日03時45分に宮城県沖の深さ46kmでM4.6の地震(図5中のb)が発生し、宮城県南三陸町で震度4を観測したほか、青森県から福島県にかけて震度3～1を観測した(p.5、13参照)。

20日18時29分に福島県沖の深さ44kmでM6.0の地震(図5中のc)が発生し、福島県檜葉町、富岡町、浪江町で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した(p.5、14参照)。

25日08時06分に福島県沖の深さ36kmでM5.6の地震(図5中のd)が発生し、宮城県登米市などで震度3を観測したほか、東北地方から関東地方と新潟県にかけて震度2～1を観測した(p.6、15参照)。

30日19時23分に岩手県内陸南部の深さ9kmでM4.2の地震(図5中のe)が発生し、岩手県奥州市で震度3を観測したほか、青森県、岩手県、秋田県、宮城県で震度2～1を観測した(p.6、16参照)。